

# SDGsへの貢献

武蔵野金属株式会社は、持続可能な社会の実現に向け国連が定めた2030年までの国際的な目標であるSDGs(Sustainable Development Goals :持続可能な開発目標)に対して、その理念に共感し、事業活動と社会貢献活動を通じて、目標達成に貢献します。

以下をはじめとした様々な活動に取り組んでいます。

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



# 武蔵野金属株式会社のSDGsへの取り組み事例



3 すべての人に健康と福祉を



## すべての人に健康と福祉を

社員のみなならず、事業所周辺地域の方々の健康にも貢献してまいります。

### <事例>

- ・ A E D（自動体外式除細動器）の各営業所配置と所在地域へのアナウンス。
- ・ 改正健康増進法に則った労働環境のさらなる整備。

4 質の高い教育をみんなに



## 質の高い教育をみんなに

社員のみなならず、ご協力会社様も含めた情報伝達、教育を積極的かつ継続的に実施してまいります。

### <事例>

- ・ 会社は「人格育成の場」であり、社会人としての知見を擁する為、社外講習を行っております。
- ・ 法令順守の徹底の為の定期社員研修。

8 働きがいも経済成長も



## 働きがいも経済成長も

社員一人一人にとって働きがいのある職場づくりを継続して実現してまいります。

### <事例>

- ・ 生涯雇用、評価制度の導入で働きがいのある職場づくりの推進。
- ・ 人事制度の再構築（同一労働、同一賃金）。

9 産業と技術革新の基盤をつくろう



## 産業と技術革新の基盤をつくろう

2030年までに新しいリサイクル技術の発展に貢献すべく、国内外に技術協力を積極的に取り入れ、再利用実現に継続的に取り組んでいる。

### <事例>

- ・ 機器類の導入による作業工程の効率化及び分別制度の向上を図る。

11 住み続けられるまちづくりを



## 住み続けられる街づくりを

事業所周辺地域の特に子供達の安全環境づくりを継続的に起こってまいります。

### <事例>

- ・ 各営業所での「こども110番の家」活動。
- ・ 地域企業とのコラボ産業の活性化。（ノベルティの製作依頼など）

12 つくる責任 つかう責任



## つくる責任つかう責任

資源の有効利用を念頭にエンドユーザーからすべての流通先まで一体となり、品質向上を目指してまいります。

### <事例>

- ・ I S O 1 4 0 0 1 の社内水平展開により、資源の有効活用を継続的目標とする。
- ・ オーガニック素材のフェアトレード・サーティファイドの縫製ユニフォーム。
- ・ ゼロエミッション推進の卵の殻を使用した名刺。
- ・ 優良認定事業所の取得。

13 気候変動に具体的な対策を



## 気候変動に具体的な対策を

国内で発生する自然災害に対し、一般社団法人SDパートナー支援協会の活動に参加し、協会会員企業を支援する災害ネットワークを強靱にすることで、各企業の減災に寄与します。

### <事例>

- ・ 自治体との災害協定締結推進。
- ・ B C P の推進（SDパートナー支援協会）。

17 パートナーシップで目標を達成しよう



## パートナーシップで目標を達成しよう

ご協力いただく企業様とともに、国内外のリサイクル業界発展の為、持続可能なビジネスを継続的に展開してまいります。

### <事例>

- ・ S D パートナー支援協会ほか協力会社との実務的やりとりの継続。